

---

第 414 回松本歯科大学大学院セミナー

日 時: 2022 年 12 月 20 日(火) 17 時~18 時

場 所: 創立 30 年記念棟 3 階大会議室(常念岳)

演 者: 横山 祐典 氏 (東京大学 大気海洋研究所 教授)

放射性炭素を使ったトレーサー研究

地球表層システムはいくつものサブシステムから成り立っており、それらの相互作用が、気候変動を含む表層環境変動として現れています。複雑なそれらのつながりのメカニズムを解くには、長期-短期の時間スケールでの観測と、地球化学的/地球物理学的手法を用いた現象解析が重要なキーとなってきます。私は現在、そのような観点のもとに、気候変動や地殻変動などのトピックを研究しています。今回、小型加速器を用いた放射性炭素を使ったトレーサー研究を歯の分析に応用できないかと考えています。

プロフィール

横山 祐典 (Yusuke Yokoyama)

東京大学 大気海洋研究所 高解像度環境解析研究センター 教授

(兼) 東京大学 大学院理学系研究科 地球惑星科学専攻

(兼) 東京大学 大学院総合文化研究科附属 国際環境学教育機構 教授

(兼) 海洋研究開発機構 海洋・極限環境生物圏領域 招聘主任研究員

専門は地球化学、古気候学。同位体を使って過去の気候変動を復元し、地球表層システムの理解を深める研究を行っている。分析に用いる試料は、サンゴ、深海の堆積物、樹木試料、南極の氷、アンデス山脈の岩石等、ほとんどの試料は自ら採取。

国連の気候変動に関する政府間パネルなど国際プロジェクトにも広く関わっている。

熊本県熊本市出身

オーストラリア国立大・地球科学研究所にて博士取得(PhD)後、アメリカに渡り、カリフォルニア大学バークレー校宇宙科学研究所、アメリカエネルギー省ローレンスリバモア国立研究所研究員を歴任し、2002年より東京大学にて教鞭をとる。